令和3年度　福井市成和中学校　スクールプラン

■福井市学校教育目標
「郷土福井に誇りを持ち、たくましく生きる子どもの育成」
■福井市学校教育方針
地域に根ざす「学びの一貫性」

■生徒の実態
・明るく素朴で素直な生徒が多い
・何事にもまじめに取り組む生徒が多い
・指示を待つなど主体性に欠ける生徒が少なくない

校訓
誠実
敬愛
自主

めざす学校像	伝統を大切にし、自他ともに誇れる学校
教育目標	国際社会を生き抜く人間性豊かな生徒の育成
めざす生徒像	・夢や希望を持ち、生き生きと学び続ける生徒 ・自他を尊重し、敬愛の念豊かな生徒 ・たくましく、粘り強く努力する生徒

以和為貴、何事不成

■めざす教師像（合い言葉）
①冷たくない厳しさと甘やかさない温かさ
②チーム成和
・組織人としての責任感・協調性を有し、互いに高め合う教職員
・めざす生徒像の実現に向け、明確なビジョンをもち諸事徹底する教職員
・豊かな人間性と人権感覚をもち、生徒との信頼関係を築く教職員
・生徒の良さや可能性を伸ばす教職員

■家庭･地域・関係諸機関との連携
・家庭・地域・学校協議会の充実
・家庭教育力の向上をめざすＰＴＡ活動
・地域で育む望ましい社会規範意識
・生徒の健全育成サポート機関等との連携

生徒会テーマ:日本一の学校

研究主題
「自ら学び、考え、高め合う生徒の育成」
～学びをつなぎ、主体性を高める場面の設定を通して～

■中学校区教育の推進
・小中一貫した児童生徒理解
・主体的･対話的で深い学びの充実
・いじめを許さない人権教育の推進
・小中連携による体力向上の推進
・地域に根ざした教育の推進

重点目標

確かな学力の育成

■思考を活性化する課題設定や表現活動の充実
・生徒の学習意欲を高める授業実践と教師相互の積極的な授業参観
・一貫した学習規律の確立と徹底
・学習状況や学力の実態に応じた、指導と評価の一体化
・基礎基本の定着と継続した家庭学習の習慣化
・子どもの読書活動の推進

豊かな心と健やかな体づくり

■規律ある学校生活の確立とたくましい体づくり
・成和五本柱（挨拶、時間、身なり、清掃、聴き方）の徹底
・生徒理解に基づく生徒指導と支援
・スマートルールの遵守を柱とした情報モラル教育の充実
・いじめアンケートの月１回実施
・基礎体力向上に向けた運動量の確保と食育の推進

活力ある集団づくり

■主体性を育てる取組と自己有用感を育む集団づくり
・学校不適応の未然防止に向けた居場所づくりと絆づくりの推進
・集団（学年や学級、部活動等）への所属感と自己有用感の獲得
・生徒会や学年・学級における生徒の主体的な活動の推進
・人とのつながりを大切にし、思いやりや実行力あるリーダーの育成

信頼される学校づくり

■地域に根ざした教育と開かれた学校づくり
・地域団体主催行事への積極的な生徒参加と人的資源の有効活用
・保護者や地域住民（電話や来校者含む）への迅速かつ誠意ある対応
・学校(学年)通信やホームページ等による家庭・地域への情報発信
・教職員による不祥事ゼロ
・９年間の学びの一貫性と円滑な接続に視点を置いた中学校区教育

具体的取組・数値目標

確かな学力の育成	豊かな心と健やかな体づくり	活力ある集団づくり	信頼される学校づくり
授業がよくわかる 90%	学校が楽しい 95%	みんなと何かをするのは楽しい 95%	学校は生徒個々を大切に〔保〕90%
授業で考えを深める 90%	いじめ解消率 100%	自分で考え判断・行動できる 95%	学校に気軽に相談できる〔保〕90%
予習復習など主体的な学習 80%	スマートルールを守っている 90%	教師が生徒の良さを認める 95%	地域に貢献したい 90%

＜業務改善＞
・教員の適正な勤務時間に係る取組等

○教育課程の見直し　○学校・学年行事や会議等の精選　○文書事務及び決裁の効率化　○校内ＬＡＮによる情報共有(ペーパーレス化)
○職員退勤時刻(平日午後８時、水曜は午後６時)　○生徒登校時刻の変更（７時４５分～）、下校時刻（夏季午後６時、冬季５時３０分）
○諸会議６０分(最大９０分)以内に終了　○部活動の休養日(水曜ノー部活動デー)や活動時間の遵守、部活動数の適正化
○業務推進日（繁忙期は清掃や５・６限授業カット）　○職員朝礼、一斉家庭訪問の廃止